

## 映画「世界でいちばん美しい村」無料上映会のご案内

さわやかな秋風が吹く季節、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

私どもは、東日本大震災以降、東北への応援活動を続けている復興支援隊☆チーム府中と申します。大船渡市内では、小中学生への寺子屋の開催や東京キャンパスツアーなどを実施させていただいております。この度、大船渡高校の校長先生をはじめ、諸先生方へお願い申し上げ、以下の通り、ドキュメンタリー映画「世界でいちばん美しい村」の無料上映会を実施させていただくこととなりました。

つきましては、生徒様・保護者様にご来場いただき、ご観覧いただきますようご案内申し上げます。  
(映画の概略は下段に記させていただきます。)

### 記

1. 日 時 10月16日(月曜日) 午後16時30分～19時(予定)  
※上映後、石川梵 監督のトークタイムがあります。

2. 会 場 大船渡高校 「夕星ホール」

3. 観覧無料です。生徒保護者様、お誘いあわせの上ご観覧ください。

お問い合わせは、復興支援隊☆チーム府中(大間) 090-8757-6468 へお願いします。

以上

#### ドキュメンタリー映画「世界でいちばん美しい村」について

ネパール大地震を乗り越えて、強く生きる。家族と人々の絆を感じる、あたたかな毎日。標高2200メートルの傾斜地にある震源地の村、ラプラック。大地震により家屋がほぼ全滅状態の中、そこには、復興に向けて懸命に生きる家族がいた。

放牧を営む父・ボラムサキヤに憧れ、背中を追う天衣無縫なアシュバドルと、天真爛漫で天使のような妹・プナム。貧しい中でも希望を捨てず、助けあって生きる家族。互いに手を取り合うその姿は、古き良き時代の日本を彷彿とさせ、どこか懐かしくも感じる。

ネパールの美しい自然とともに、岩手県花巻市出身の\*はなおと\*が、この映画のエンドロールを歌う。単に美しいだけの歌声ではなく、そこに込められた復興への強い気持ちが魂を揺さぶる。

#### 監督「石川 梵」について

写真家、ノンフィクション作家 日本写真家協会会員 2015年のネパール大地震の取材をきっかけに初めてドキュメンタリー映画の監督、撮影に挑む。AFP 通信 (Agence France Press) のカメラマンを経て、1990年よりフリーの写真家となる。1984年から伊勢神宮の神事を初めとして祈りをテーマに世界各地で撮影を行う。また、ヒマラヤ空撮など、世界各地で空撮を行う。その作品は Life、National Geographic、Paris match、Geo、New York Times、Washington Post など世界の主要新聞、雑誌で発表されている。ライフワーク世界の空撮を通して地球の歴史を撮り、祈りを通して人間の原存在に迫るという二つのライフワーク。写真集「海人」(新潮社)で写真協会新人賞、講談社出版文化賞、「The Days After 東日本大震災の記憶」で写真協会作家賞このほか写真集に「伊勢神宮、遷宮とその秘儀」(朝日新聞) 著書「祈りの大地」(岩波書店)「時の海、人の大地」(魁星出版) ほか。

世界でいちばん美しい村 東北上映キャラバン隊  
復興支援隊☆チーム府中 大間 努